

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H-1	○	○	○	○	○	○
H-2	○	○	○	—	○	—

<秋元湖H 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R2.8.4	08:45	08:58	24.4	10.6	軟泥	7.5Y 4/2	植物片	13.5	2.0		
13.0														
H-1 (下層)	37.6616°	140.1226°		09:42	09:52	24.8	13.8	軟泥	7.5Y 4/2	植物片	7.0	1.9		
15.0														

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R2.8.4	08:45	7.2	0.7	3.6	8.8	4.8	0.03	1.7	2	2.4	0.0013	0.020	—
H-1 (下層)					6.9	0.8	4.1	7.1	4.1	0.03	2.0	8	8.2	N.D. (0.0016)	0.016	0.0011
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		09:42	7.1	0.7	3.6	8.8	4.9	0.03	1.8	2	2.5	N.D. (0.0015)	0.020	—
H-2 (下層)					6.6	0.9	3.2	2.4	6.7	0.04	1.3	4	3.2	0.0017	0.033	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
H-1	37.6575°	140.1264°	R2.8.4	08:58	6.8	36	58.8	9.2	26.3	2.570	—	—	0.2	0.4	49.6	49.8	0.0051	0.85	38	660	1.5
H-2	37.6616°	140.1226°		09:52	6.9	26	74.4	14.2	46.2	2.445	—	—	0.5	0.2	28.6	70.7	—	0.85	110	2000	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575° 37.6616° 37.6653°	140.1264° 140.1226° 140.1329°	R2.8.4	藻類・植物	—	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.019	—	—	—	4.7	N.D. (2.2)	4.7	—
				R2.8.10	節足動物	軟甲	エビ	ザリガニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	5	0.40	成体	—	—	—	12	N.D. (1.3)	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	20	3.3	成魚	不明消化物	内臓除去	27.2	1.2	26	0.59	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	4	2.8	成魚	不明消化物	内臓除去	20	N.D. (1.4)	20	1.2	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	4.1	成魚	不明消化物	内臓除去	11.73	0.73	11	0.84	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>	ニゴイ	2	1.0	成魚	不明消化物	内臓除去	39	N.D. (2.2)	39	1.2	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	27	0.14	成魚	—	—	8.57	0.47	8.1	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	5	0.71	成魚	不明消化物	内臓除去	20.2	1.2	19	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	1	0.29	未成魚	空胃	内臓除去	19.91	0.91	19	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソギ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	10	2.3	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	44.7	1.7	43	1.0	
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サソギ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	1	0.043	未成魚	不明消化物	内臓除去	9.8	1.1	8.7	—						
H-3	流入河川	37.6653°	140.1329°	R2.8.4	粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.20	—	—	20.3	1.3	19	—		

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン (浮遊藻類) とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物 (藻類を含む) とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。